

# たまき社協だより

2015.2  
No.53

編集・発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会  
〒519-0433 玉城町勝田4876-1  
TEL 0596(58)6915/FAX 0596(58)6916  
ホームページ <http://tamasya.or.jp/>  
E-MAIL [tamasya@amigo2.ne.jp](mailto:tamasya@amigo2.ne.jp)

## たまきの元気人 おもちゃドクター



### おもちゃ病院

### 開業します

9月から始まったボランティア養成「おもちゃドクター」の講座(6回)も残すところ今月で終了となります。

内容は、壊れたおもちゃを直すというものです。鳥羽市のおもちゃ病院に協力いただき、まず触ってやってみようという実践から入っていきましました。初めてのことに戸惑っていた受講者のみなさんものめり込むように、熱心に取り組みました。

講座終了月の今月には、「玉城おもちゃ病院」を開設します。

2月14日(土)です。

それ以降も、受講者が正式なおもちゃドクターとして、毎月第2土曜日 10時~16時 町保健福祉会館で「玉城おもちゃ病院」を開設します。

物を大切にする心を拡げていきたいです。

会員相互の活動の楽しみにもなっています。

※この広報は、社協会費と共同募金配分金事業によって発行しております。

# 社協30周年のあゆみ

## 〜ダイジェスト〜

社会福祉協議会とは、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした社会福祉法に基づき設置された民間組織です。

私たちの社協は、昭和59年11月に開設し、各変革期と共にさまざまな事業を展開し皆様と共に進めて参りました。

昭和59年の当時は、ちょうど、ロサンゼルスオリンピックがあつた年になります。

開設当初は、現中央公民館に事務所を構え4人体制で開始しました。

その後、役場などに移り、平成9年に保健福祉会館が建設されたのを機に、事務所が移転、現在は、職員55人で事業を行っています。

その歩みをふりかえることにします。

まず、昭和59年、地域の担い手1号として「家庭奉仕員」現在のヘルパー事業を町から受託し、当初は低所得のお一人暮らしの高齢者宅を中心に家事援助などの支援を行いました。

また、余力のある高齢者の方に地域の担い手として活躍いただく『ことぶき人材センター』を昭和62年に設置し、

高齢者の社会参加、健康と生き甲斐づくりの場へと拡げました。

次の担い手づくりを考える中で、児童生徒への取り組みとして「福祉協力校」の指

定、また、

町内のボランティア

ア機運を高めるた

めに「ボランティア

センター事業」の

展開を行

つてきま

した。「福祉協力校」の取り組みでは、学校

へ出向いて児童生徒へ福祉講座など直接語りかけ、福祉の心の育みを行つてきました。

また、平成2年にボランティアの育成として養成講座を行い、ボランティア団体が誕生しました。

平成11年に、ボランティアセンターを立ち上げ、ボランティア活動への理解と活動者の養成を推進し、助け合い



福祉協力校

の基盤を作りまし

た。

これら

は、高齢

化が進み、

近隣との

つながり

が希薄になつてき

たと言わ

れる現在

の地域福祉を支える「地域のふくし

力」として大きく根付いています。

平成14年には「ふれあいのまちづく

り事業」を受託し、地域福祉の強化を

図りました。

その中で、平成19年に絆と健康作り

として「元気ですたまき体操」を創作

し、町民のみなさんにも参加いただ

けるようケーブルテレビや町内イベン

トで周知してきました。



元気ですたまき委員会

した。

平成21年

にオンデマ

ンドバスを

取り入れ、

実証実験

を経て、そ

の結果、元

気バスとし

て現在運

行して

います。



元気バス

### 障がい者支援事業

障がい者の支援として、「夢工房たまき」の運営も平成6年、町からの受託事業として始めています。

当事者団体「手をつなぐ親の会」の会員の声により、会員の子どもたちが通う町立の小規模授産施設が立ち上がりました。

旧田丸小学校のプレハブから始まり、組みひもやビーズなどの作業、さをり織りも当初から取り組んでいました。

中央公民館敷地内の施設を経て、現在の保健福祉会館に平成24年生活介護施設として移転し、創作活動に加え、入浴、排せつ、食事等の介助、身体機能

や生活能力の向上のための支援も行っていきます。



夢工房たまき

### ■高齢者在宅支援事業

「家庭奉仕員」から「ヘルパー」の名称が定着するようになり、平成9年保健福祉会館へ移転後、老人デイサービス事業を受託、通い型の支援が始まりました。

その後、高齢者福祉最大の変革期、平成12年の介護保険がスタート。

措置から契約へ、介護が与えられるものから自分の希望に合ったもの

を選択できるサービスへと変わりました。

玉城町社協では、それまでの受託事業から介護保険の受け皿として「訪問介護（ヘルパー）」「通所介護（デイサービス）」それに加え「居宅介護（ケアマネ）」の3つの事業を始めました。

私たちの社協は、この介護保険事業等で得た収益を地域福祉事業へ活用しています。



デイサービス

平成18年の介護保険改正期には、サービスから外れるニーズに対応していけるよう「ちよこつと有償ボランティア

ニア」の新しいサービスを地域福祉事業として取り組み始めました。

これは、介護保険事業からの課題に社協の地域福祉の視点で関わることで生まれた事業です。

このように、社会の背景に合わせながら、みなさんの「ふだんのくらしのしあわせ」につながるような様々な事業を展開してきました。

30年のあゆみの中で私たちの生活形式や社会状況が変化し、貧困、虐待、孤立死、ニートなど福祉課題・生活課題が多様化、地域福祉の対象は高齢者や障がい者だけでなく、現在はそこに



住むすべての人々がしあわせとなるよう、「元気でたまき」を地域福祉のシンボルに、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進しています。

## 障がい者(児)への新たな支援が始まります

障がい者(児)の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて相談とサービス計画の調整を行う新たな事業所を本年2月開設します。事業所の名称を「みらい」としました。

皆さんの耀くみらいを一緒に考え、実現していく事業所としての思いが込められています。

相談支援の業務は、相談支援専門員が担当します。



相談支援専門員  
見並和子

これからも、玉城町社会福祉協議会は、地域のみなさんと一緒に誰もが住みよいと感じられる「ふくし」について取り組んでいきます。

今年度は、各福祉協力校との連携により、地域の方との交流事業に取り組みことが出来ました。

■地域福祉座談会  
～玉城中学校～

福祉の課題について住民同士が話し合い、住民視点での課題解決に向けた活動の原点を模索し、地域福祉力の向上を図ろうと、地域福祉座談会を開いています。

今回は、平成26年10月18日(土)、玉城中学校体育館で行いました。究極の助け合いである『防災』をテーマに、中学1年生全員と福祉団体及びボランティア団体の会員が座について行いました。

講師には、石川県加賀市で、医師をされ、防災士としても地域防災のリーダーを務められるNPO法人防災ネットワークみらい 代表理事 久藤茂さんにお越しいただき、自分たちが置かれている現状や自分たちが出来ることについてなどお話しいただきました。

久藤さんのお話は、じゃんけんから始まりました。負けた人は、災

害にあつて亡くなる人、あいこの人はケガをする人、勝った人が助かった人。参加者全員が自分は、助かるつもりでいるところへ災害は、そういうものだと現実を突き付けられたようで、気を引き締めて話を聞きました。その後、講演の感想や自分たちに何が出来ると言うことをグループになつて話し合い、協力し合つてできること(共助)について発表しました。

発表からは、災害前、「地域でのコミ



グループワークの様子

ユニケーション作りを行う」や「災害後は高齢者や小さい子どもなどみんなで協力して一緒に逃げる、声を掛ける」などの意見がありました。

また、参加者のアンケートから「生徒たちから高齢者などへの思いやりの声を上げてくれたことが嬉しかった」、「中学生がどのくらい防災意識を持っているのか分かった」など、参加者同士、世代間の意見共有が図れたようでした。

■楽笑会

楽しく笑顔の交流会。

地域の高齢者と小学生、民生委員、ボランティアとの世代を超えた交流会です。

今年度は、10月3日に外城田小学校、10月11日有田小学校、11月29日に下外城田小学校と3校区で開催しました。

対応学年は、各校とも6学年でした。

授業内での開催が初めてとなった外城田小学校と有田小学校では、内容を提案し、学校と調整しながら、取り組みました。

当日は、まず子ども

たちが参加者を歌や楽器演奏で歓迎してくれました。全体のコミュニケーションを図るために1対1で行う「じゃんけんあいさつゲーム」とグループに分かれての「連想ゲーム」を行い、また、参加の高齢者へのインタビューで昔の話や現在の生活について聞いたりしました。

下外城田小学校では、昔の遊びと一緒に楽しむなど、子供たちが自ら会の内容を企画し、開催してくれました。各校の開催時に、おいしい手作り水ようかんをボランティア虹の会の方々が作ってくださり、すべての参加者が相手を思いやる気持ちの持つことが出来るよい機会となりました。



子どもたち手作りのプログラム (下外城田小学校)



参加者へのインタビュー(有田小学校)

# 赤い羽根共同募金・歳末募金協力のお礼

## 「まごころ弁当」配食



歳末街頭募金

味工房アグリ、グッデイ、Aコープ、ザ・ビッグエクストラ玉城店の町内4か所で活動を行い、年末の買い物に來られた方へご協力の声掛けを行いました。寒空の中、21,422円をお寄せいただきました。

共同募金歳末配分金からの福祉事業として、75歳以上のひとり暮らしの方に歳末「まごころ弁当」の配食を行っていました。

12月30日、民生委員の方々が希望者147名に年末の安否確認を行いながら、お届けいただきました。

ありがとうございます。  
今年も、10月から各自治区はじめ職場など赤い羽根共同募金への協力を賜りありがとうございます。  
皆さまからの温かいご支援・ご協力のもと、  
1,896,193円(11月30日現在)  
が寄せられました。本当にありがとうございます。  
ございました。

ご協力いただいた募金は、県共同募金会から配分金として還元され、玉城町の地域福祉事業に役立たせていただきます。

12月14日には、ボランティア団体による歳末街頭募金運動が行われました。



歳末まごころ弁当

# たまりんピック2014

障がい者週間にあわせ、12月10日、町内在住、在勤の障がい者の運動会「たまりんピック」を町自立支援協議会との共催で開催しました。

これは、誰もが安心して暮らせる地域づくりの

一環として、

玉城町で暮らす、働く障がい者が

一堂に集い

レクリエーションを通

じて交流を

深め、積極

的な社会参加の意欲を高めること。また、地域の住民も参加し、一緒に楽しむ中で障がい者福祉への関心と理解を深めることを目的としています。



洗濯物干しリレーの様子

争い、最後は大逆転を狙う「玉入れ」です。代表者が行う競技は、みんなで応援し、全員で行う競技は、みんなで一生懸命参加します。



うーどなつ食い競争

玉城町身体障がい者福祉会、町内障がい者福祉施設5施設から43名、民生委員、ボランティアなど31名が参加いただき楽しく取り組むことが出来ました。代表者2名による選手宣誓に始まり、

全員での「元気ですたまき」の体操を行い、開会です。

競技は、5種目。

赤組と白組に分かれて、競います。

洗濯物をどつちが早く干せるか競う

「洗濯物干しリレー」「大声大会」、

パン食い競争ならぬ「上々さんのうど

ーなつ食い競争」「紙コップ積み競

争い、最後は大逆転を狙う「玉入れ」

です。代表者が行う競技は、

みんなで応援し、全員で

行う競技は、みんなで

一生懸命参加します。

最後は、成績発表。

終了後、楽しかったという多くの声をいただきました。

今後、輪を更に広げ、多くの方が

一緒に楽しめるものにしていきたいと思

います。

# はっぴいサークル



年賀状を投函する様子

12月27日の年末に行われた冬のはっぴいサークル。

このサークルは町内在住の特別支援学級の児童を対象に、民生委員をはじめ地域のボランティアと、ともに楽しみ、地域で交流する場として、長期休暇に行われています。

この日は総勢34名が集まりました。お正月に向けて、友達同士、年賀状を書きあい、それぞれ個性豊かで素敵な年賀状が完成しました。

「お正月に届くかな？」と年賀状は自分の手でその日に投函しました。

お昼ごはんはおにぎりと温かい豚汁を自分たちで作り、みんなで一緒に食べた後は、保健福祉会館内でウオー

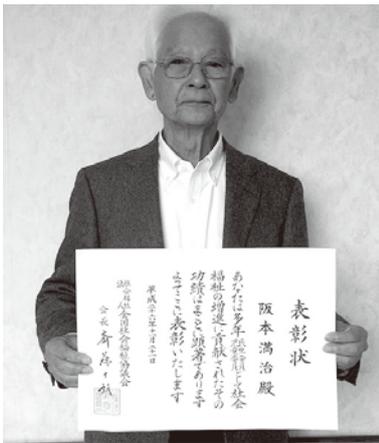
クラリーを行いました。デイサービスの利用者の方とのふれあい、宝探しなど大いに楽しみました。

元気いっばいな笑顔と笑い声が響いた冬休みのよい思い出が出来ました。

児童とともに思い出作りにご協力いただけるボランティアを随時募集しております。詳しくは玉城町社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。

## 全国社会福祉協議会 会長表彰

平成26年11月21日(金)、日比谷公会堂で、全国社会福祉大会が開催され、民生委員・児童委員功労の表彰を阪本満治様(栄町1区)が授与されました。



阪本民生委員

## 三重県社会福祉協議会 会長表彰

平成26年10月21日、県総合文化センターで三重県社会福祉大会が開催され、永年の社会福祉功労を表彰し、次の方が授与されました。

会長表彰(社会福祉施設功労)

北岡妙子様

感謝(社会福祉事業協団体)

和敬会様

## 老人クラブ連合会門松づくり



老人クラブ役員のみなさん

年の瀬迫る12月25日(木)、町老人クラブ連合会の役員による恒例の門松づくりが行われました。竹や南天など材料を準備し、今年も保健福祉会館の玄関を立派に飾っていただきました。

来館される方からは、「葉ボタンが立派やなあ」「お正月を迎える気持ちになるなあ」とおっしゃっていただきました。

ありがとうございました。

## あいさつ強化デー 毎月第三火曜日

コミュニケーションづくりの第一歩「あいさつ」を意識づけていこうと、毎月第三火曜日を「あいさつ強化デー」と位置付け、あいさつ運動を行っています。

ほかにあいさつ運動を行っている個人の方、団体がありましたら、教えてください。

あいさつの輪をみんなで広がりたいと思います。

# 新社協役員・評議員が決まりました

(任期：平成26年12月25日～平成28年12月24日)

平成26年11月27日の評議員会、12月25日の理事会において、次の方々を選任され、新しい社協の体制が決まりました。

役職	氏名(敬称略)	選出分野
会長	辻村 修一	行政機関
副会長	松田 敏己	民生委員協議会
理事	前川 和美	民生委員協議会
理事	坂谷 英樹	社会福祉施設
理事	西村 博	老人クラブ連合会
理事	高木 市郎	遺族会
理事	杉本 彊	身体障害者福祉会
理事	高山 納子	母子寡婦福祉会
理事	松原 十三生	ボランティア団体
理事	松本 敬子	学識経験者
理事	西山 多鶴子	学識経験者
理事	小河内恵美子	学識経験者
理事	中西 克己	学識経験者
理事	中西 正光	学識経験者
役員	氏名(敬称略)	選出分野
評議員	久瀬 正	学識経験者
評議員	坪井 信義	町議会
評議員	井上 順子	社会福祉施設
評議員	口野 貴宏	社会福祉施設
評議員	小林 豊	社会福祉施設

役職	氏名(敬称略)	選出分野
評議員	北岡 妙子	社会福祉施設
評議員	出口 武	民生委員協議会
評議員	小林 多賀男	民生委員協議会
評議員	北 美知子	民生委員協議会
評議員	前田 圭枝	民生委員協議会
評議員	中川 隆由	身体障害者福祉会
評議員	山口 幸司	老人クラブ連合会
評議員	宮本 保生	老人クラブ連合会
評議員	西川 恒夫	手をつなぐ親の会
評議員	坂本 道夫	勤労者生活福祉団体
評議員	前川 有紀子	ボランティア団体
評議員	鹿島田 健	ボランティア団体
評議員	秋山 則子	NPO法人
評議員	西村 武雅	商工業者団体
評議員	畑 守	地元企業団体
評議員	坂口 正明	農業者団体
評議員	中川 悦子	社会教育部門
評議員	中西 元	社会教育部門
評議員	中村 元紀	福祉・生活環境部門
評議員	田村 優	保健・医療・福祉部門

# 平成27年度ボランティア活動保険加入手続きが始まります

ボランティア活動中のさまざまな事故による活動者の傷害や賠償責任などについて補償する保険です。

ボランティア活動とは、自発的な意思により活動するもので、無償の活動を指します。小・中学生でも加入できます。

日本国内での被災地支援に行かれる場合にも、加入が必要となります。

補償期間は、4月1日から翌年3月31日までとなり、途中加入においても3月31日までとなります。

手続きは、社会福祉協議会窓口で所定の「加入申込書」をご記入いただき、保険料を添えてご提出ください。ご加入いただき、安心して活動に

参加しましょう。

なお、ボランティア団体に所属されている方は、3月にまとめて手続きを行います。

	補償金額	
	Aプラン	Bプラン
死亡保険金	1,200万円	1,800万円
入院保険金日額	6,500円	10,000円
通院保険金日額	4,000円	6,000円
賠償責任保険金	5億円(限度額)	

	保険料	
	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	300円	450円
天災タイプ	430円	650円

# 「ご存知ですか「よりよいホットライン」」

0120-1279-3338 にお電話を

「よりよいホットライン」は、「すべての悩みや問題に対するワンストップ型の相談電話」として、厚生労働省の委託を受けた一般社団法人社会的包摂

サポートセンターが平成24年3月11日から全国で取り組んでいます。

三重県でも「コールセンターみえ」を開所しています。

どんなひとの、どんな悩みにも専門の相談員が寄り添い受け止めながら、整理をし解決方法を一緒に探します。

秘密は、しっかり守られます。※聞き取りの難しい方は、FAXの

対応も応じています。FAX 03-3868-3811

日赤交付金事業  
玉城町社協法人設立30周年事業

# 第13回玉城町社会福祉大会

平成27年 2月11日(祝・水)

第1部(場所:田丸小学校 多目的ホール)  
12:30~式典  
顕彰(社会福祉の増進に貢献された方または団体)  
福祉の作文・しあわせの一行詩表彰・発表

第2部~元気ですたまきコンサート~

13:30~15:30(開場13:00~)

場所:田丸小学校体育館

走るフォークシンガー

## ♪高石ともやさんライブ♪

歌あり♪

トークあり☆

体操あり(^)/

あったかい心あり♥

平岡令孝氏  
体操指導

厚生労働大臣認定  
健康増進施設  
(有)平岡健康開発  
研究所代表 平岡氏



入場料:無料

※ご入場いただくには、整理券が必要となります。  
整理券は、社会福祉協議会窓口にてお渡し致します。  
(但し、日・祝日は事務所がお休みとなります。ご了承ください)

その他

・福祉協力校の活動発表  
・障がい者福祉施設製品販売

整理券配布・お問合せ:玉城町保健福祉会館内 玉城町社会福祉協議会(☎0596-58-6915)

主催:玉城町社会福祉協議会 後援:玉城町

### ご寄附ありがとうございました。(10~12月)

・京セラドキュメントソリューションズ(株)様  
社員からの歳末助け合い募金 266,157円  
納涼祭バザー売上金 34,590円  
・京セラドキュメントソリューションズ(株)様  
30,000円  
・京セラドキュメントソリューションズ労働組合様  
20,000円

・カラオケハウス真心(服部美代子)様 8,555円  
・奥 和代 様 3,000円  
・社会福祉募金チャリティー歌謡祭  
浦ちえこ歌謡教室一同 様 (夢工房たまきへ)  
30,000円  
・町民ゴルフ大会 代表 山口 欣也 様  
50,000円  
・サウス会(カラオケ)奥山 様 16,000円  
・県職員玉城会 様 60,615円  
・友の会 様 5,000円  
・匿名 様 (夢工房たまきへ) 10,000円  
・UAゼンセンミマス労働組合 様 20,000円  
・元気バス募金箱 106,087円

心配ごと相談

### 身近な社協相談窓口ご案内

毎月10日、20日、30日 13:00~15:00  
玉城町保健福祉会館にて 予約不要  
相談員:民生児童委員、人権擁護委員、  
行政相談員